

一級河川戦川（新田川）総合流域防災・統合河川（防災・安全）事業 大規模特定河川事業 （宇治市菟道）

戦川は、その源を京都府宇治市五雲峰（標高341m）に端を発し、宇治市中央部の市街地を西流して右岸側から支川新田川を合流、宇治川に流入する一級河川である。

戦川・新田川では、平成24年8月14日の豪雨により、床上209戸、床下275戸の大規模な浸水被害が発生した。洪水氾濫を防止するため、当該河川改修事業を早期に進め、流下能力の拡大と治水安全度の向上を図るものです。

令和2年度は、JR橋梁工事と用地補償等を施工します。

◎事業概要

全体計画	R1までの実績	R2計画
総合流域防災・統合河川(防災・安全)事業 (S54~H40、C=5、594百万円) 戦川 L=約1,080m、新田川 L=約766m 築堤工、護岸工、橋梁工、落差工、護床工、 用地補償等 大規模特定河川事業 (H31~H40、C=1、154百万円) 戦川 L=約220m、新田川 L=約30m 護岸工、橋梁工等	C=3、489百万円 護岸工、護床工、 橋梁工、用地補償、 JR橋梁工	C=200百万円 用地補償等 C=150百万円(R1補正) C=250百万円 JR橋梁工

◎事業効果

概ね50年に1回の洪水を安全に流下させることを目標に、流下能力の拡大と治水安全度の向上を図ります。

